

韓国農林畜産食品部プレスリリース 2021年8月26日14時43分

江原道洪川郡養豚農場でのアフリカ豚熱（ASF）防疫推進状況

<https://www.mafra.go.kr/FMD->

[AI2/2227/subview.do?enc=Zm5jdDF8QE8JTJGYmJzJTJGRk1ELUFJMiUyRjQyNSUyRjMyNzkzMyUyRmFydGNsVmlldy5kbyUzRg%3D%3D](https://www.mafra.go.kr/FMD-AI2/2227/subview.do?enc=Zm5jdDF8QE8JTJGYmJzJTJGRk1ELUFJMiUyRjQyNSUyRjMyNzkzMyUyRmFydGNsVmlldy5kbyUzRg%3D%3D)

1. 発生状況

□アフリカ豚熱中央事故収拾本部（本部長キム・ヒョンス農林畜産食品部長官、以下「本部」）は、8月26日、江原道洪川（ホンチョン）郡豚農場でアフリカ豚熱が追加で確認されたと述べた。

*発生農場（約2,300頭飼育）近く10km内の豚農場なし

○今回の発生農場は高城郡・インジェ郡発生農場と疫学関連はないことが確認されており、最近の農場周辺10km以内でイノシシにおけるアフリカ豚熱感染が多数（5件）発見されたことがある。

□最近6月以降イノシシ陽性検出が158件で、前年同期比70%増*など、昨年に比べて大きく増えている。

*イノシシ陽性検出件数：（'20.6~8.25）93件→（'21.6~8.25）158件

○若いイノシシと狩猟・捕獲個体で、アフリカ豚熱感染が大幅に増加し、通常5~6匹が群れ生活をするイノシシの特性を考慮すると、京畿・江原地域が広範囲に汚染されているものと判断される。

*イノシシは、単一または複数の家族が混雑を成し生活（通常母と子5~6匹と一緒に生活）

○6月以降江原・京畿地域のイノシシ感染158件を分析した結果、

- 発生地点の半径3km内には豚農場が36戸、3~10kmに220戸位置し、これは江原・京畿イノシシ発生地域（市・郡）飼育農場の72%水準である。

- 特に江原道はイノシシ発生地域（市・郡）豚農場の52%、京畿道は85%がイノシシ防疫帯（発生地点の半径10km以内）内にあり、洪川地域は全体飼育農場18戸中10戸がイノシシ防疫帯に位置することが分かった。

2. 防疫管理を強化

□キム・ヒョンス本部長は8月26日、江原道洪川郡豚農場で、アフリカ豚熱が追加確認されたことにより、緊急状況点検会議を8月26日に開催しました。

機械翻訳等に基づく仮訳

□これにより、本部は豚農場で、アフリカ豚熱病拡散を防止するために農場主とすべての労働者が次の防疫上の注意を徹底履行するよう指導・教育を強化することにした

○まず、アフリカ豚熱は糞便処理の過程で流入する可能性が大きく、発生農場の疫学調査の過程で、手押し車の管理が脆弱であることが分かった。

- 手押し車を利用した糞便処理時に畜舎に入る前に、堆肥舎移動前、堆肥舎に豚糞を移した後の手押し車と移動経路を徹底的に洗浄・消毒しなければならない。

○第二に、農場の周辺の危険地域での家庭菜園を含む営農活動を中断して、トラクターなどの農業に使用した機器は、農場内持ち込みを禁止しなければならず、畜舎は野生鳥獣類の侵入を防止するため防虫・防鳥ネットをきっちり設置する必要がある。

○第三に、畜舎内の外部汚染源が流入することを遮断するための基本的な防疫施設である前室がない事例もある。

- 畜舎の外では、ウイルスに汚染されているという認識のもと畜舎周辺をきっちり消毒しなければならず、畜舎出入り前、前室で防疫服着用・手指消毒・長靴履き替えを遵守しなければならない。

□本部は、最近、イノシシでのアフリカ豚熱発生地域 10km 内に位置して汚染源の侵入の危険性が高い豚農場の基本防疫上の注意遵守の確認と農家のコンサルティングを実施している。

○特に、8 大防疫施設設置、農場内の車両進入制御、糞尿処理方法、母豚舎防疫管理、家庭菜園など営農活動、外国人労働者の管理等について点検し、不十分農場は、コンサルティングなどを通じて補完している。

3. 豚肉需給

□最近江原道で、アフリカ豚熱が発生したにもかかわらず、猛暑解消、豚の生産性の向上などにより、8 月の豚と畜頭数は 141 万頭と見込まれる。

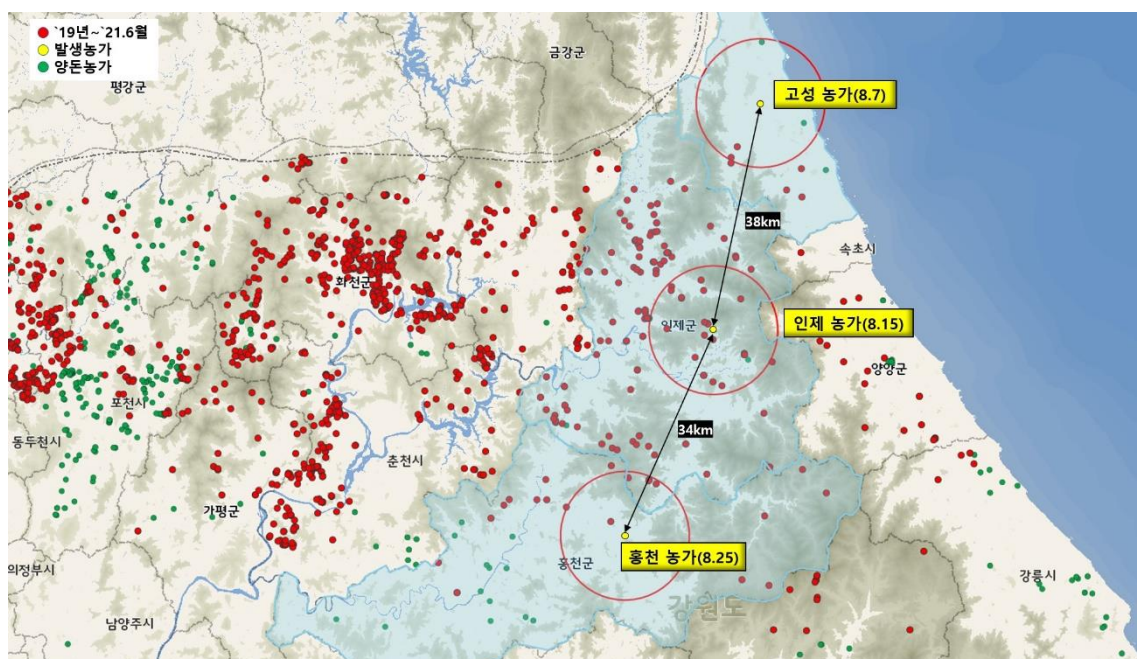
○これは、平年より 7.9%、前年より 5.1%多いレベルで、8 月中に過去最高水準の供給である。

* 8 月の豚と畜頭数 : (平年) 130.7 万匹 → ('20) 134.1 万匹 → (21) 141 万匹 (見込み)

○また、お盆前 3 週間 (8.30~9.19) の期間と畜頭数は約 115 万匹に見込まれ、これは、平

機械翻訳等に基づく仮訳

年（100万匹）、前年（112万匹）より多く、お盆期間需給に問題はない見込みである。



赤：イノシシ陽性

黄：発生農場

緑：豚農場